

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	令和2年度第1回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	令和2年9月25日(金) 18時30分から19時40分まで			
開催場所	墨田区役所 12階 会議室123			
出席者数	17人 【委員】 12人 宇田川明(会長) 土屋為由(副会長) 森下香洋子 安田奈穂美 小西吾乗 橋本玲子 笠貫昇 橋本恵子 小木曾清三 佐野まさ子 碓氷喜信 小林茂美 【事務局】 5人 環境保全課長 環境保全課環境管理担当主査 環境保全課環境管理担当主任 環境保全課環境管理担当主事			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0人	
議題	1 第二次すみだ環境の共創プラン進捗状況評価について 2 その他			
配付資料	1 すみだ環境共創区民会議委員名簿 2 第二次すみだ環境の共創プラン進捗状況評価(令和元年度実績) 3 フィールドワーク感想まとめ 4 すみだの環境アンケート			
会議概要	1 開会 2 環境保全課長挨拶 3 新委員紹介 会長から新委員2名の紹介があり、新委員からそれぞれ挨拶があった。 4 第二次すみだ環境の共創プラン進捗状況報告(令和元年度実績) 第二次すみだ環境の共創プランの令和元年度における進捗状況について、資料2に沿って、事務局から説明をした。(説明内容省略) 5 質疑応答 事務局から説明した第二次すみだ環境の共創プランの令和元年度における進捗状況について、以下のとおり質疑応答を行った。 【主な質疑応答の内容】 《重点プロジェクト1 エコライフすみだの推進》 (委員) 全般に関わることだが、それぞれの評価はなぜA~Cの3段階となっているのか。見直すべきとするD評価があった方が良いのではないか。 (事務局)			

策定当初から A～C の 3 段階で評価をしてきた。途中で評価方法を変えると、これまでの継続性、評価の流れが不明確になる恐れもあるため、同じ評価方法としてきた。なお、来年度、本計画の中間見直しを予定しているため、その点についても検討していきたい。

(委員)

評価の経緯はわかった。一方、来年度「区民 1 人あたりの温室効果ガス排出量」の指標が無くなるという噂を聞いたが、中間見直しにおいて指標も変わってくるのか。

(事務局)

この指標で良いのかどうかについても、見直しを図りたいと考えている。現時点では、まだどのようなものにするか、具体的にどうすると決まっているわけではないが、実情に合ったわかりやすい指標に代えていきたいと考えている。

(委員)

温室効果ガス排出量「t-CO₂」という単位がピンとこないが、どれくらいの量なのか。

(事務局)

小学校にあるような 25m プールの体積が、1 t-CO₂ と言われている。そのため、温室効果ガス排出量の実績最新値は、区民 1 人あたり、25m プール 4.6 個分ということになる。

(委員)

実績最新値が 4.6 t-CO₂ なのに、目標値は 3.1 t-CO₂ となっているが、目標達成はできるのか。

(事務局)

目標値は、策定当初に、人口予測等を踏まえた検討を行って、ここまで達成させたいということで設定したものである。中間見直しにおいて、指標自体を適正なものにするよう検討を図る。

(委員)

先ほどの「区民 1 人あたりの温室効果ガス排出量」の指標はあっても良いと思う。もっと計画の内容を見直すべきではないだろうか。

(事務局)

中間見直しの時に参考にさせていただきたい。なお、温室効果ガス排出量はエネルギー事業者の電源構成等により CO₂ 排出係数が上下するため、区としては、エネルギー使用量と一緒に指標とした方がわかりやすいのではないかと考えている。

(委員)

基準値を 2000 年度にしている理由はあるのか。

(事務局)

策定当初に、東京都の環境基本計画との整合を図り、基準年度を 2000 年度とした。

《重点プロジェクト 2 緑感あふれる空間の創造》

(委員)

ここでの評価がAというのがピンとこない。具体的には、豎川親水公園に遊歩道が整備されたが、ただコンクリート打ちっぱなしとなっている。しかし、江東区の公園はきれいに植栽され、コンクリートの照り返しなどはない。墨田区の場合、将来、きれいに植栽をして緑化をする計画があるのかどうか、伺いたい。

(事務局)

所管が異なるため話を持ち帰り、確認後、後日回答させていただきたい。

(後日、所管課回答)

この度はご意見を頂き、ありがとうございます。

ご意見を頂いている箇所は、豎川の耐震護岸上の遊歩道のことと思われます。一之橋から西豎川橋間と豎川橋から新豎川橋間の遊歩道は完成し、開放しておりますが、ご指摘の新豎川橋から三之橋間については、出入口となる取付通路が完成していないため、表面整備が完了していない状況です。

当該地については、今後、取付道路、舗装、植栽、目隠しネット、フットライト(照明)等の整備を予定しており、それらの整備の完成後に、皆様に開放予定としております。

工事が続き、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

(委員)

樹木を減らさないとやっているのに、実際には減っている。環境保全課は頑張っていると思うが、区としての方針はどうなっているのか。

(事務局)

公園や街路樹については、すぐそばのご自宅がある方にとっては、目の前に落ち葉等が増えてしまうことが懸念される。来年度、緑化に関する20年計画を策定するが、生物多様性についても盛り込み、緑を減らさないよう取り組んでいく予定である。

(委員)

緑化指導により整備された緑地面積について、令和元年度の数値が平成30年度から減った理由は何か？

(事務局)

墨田区開発指導要綱と墨田区集合住宅条例に基づく緑化指導、一定以上の規模の場合は、緑化の設置義務が生じる。その年によって、件数や内容が異なるため、緑地面積や申請件数が上下する。

《重点プロジェクト3 ごみ減量化の推進》

(委員)

ごみの収集方法と資源化がうまくいっていないように感じる。収集は午前9時からだと思うが、午前8時前に持って行かれてしまうという声も聞いたことがある。しかし、啓発活動等については、かなりがんばっていると感じており、評価はBでも良いのではないか。

	<p>(事務局)</p> <p>本区も努力を続けているところであるが、資源化率は、23区でもかなり低い水準である。指標にある目標値の達成は、かなり困難であるため、このような評価とした。</p> <p>《重点プロジェクト4 ヒートアイランド対策の推進》</p> <p>(委員)</p> <p>ここでの評価がAとなっているが、実感がわからない。</p> <p>(事務局)</p> <p>どうしたらわかりやすくなるのか、中間見直しにおいて、指標も含めて検討していきたい。</p> <p>《重点プロジェクト5 環境体験学習の充実》</p> <p>(委員)</p> <p>新型コロナで体験型のイベントなどがしにくい状況かと思うが、何か対策は考えているのか。</p> <p>(事務局)</p> <p>一時期は、本区のイベントがほぼ全て中止となり、環境フェアも中止した。また、会議の開催に当たっては、オンライン会議の要望もいただいている。現在、動画配信等、お集まりいただかなくてもできる試みについても検討を重ねており、徐々に実行しているところである。</p> <p>《重点プロジェクト6 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催への対応》</p> <p>(意見なし)</p> <p>以上</p> <p>6 その他</p> <p>(1) 昨年度に実施したフィールドワーク</p> <p>昨年度に実施したフィールドワークの振り返りや今後の方針について、資料3に沿って、会長及び副会長から説明があった。</p> <p>(2) すみだの環境アンケート</p> <p>すみだの環境アンケートについて、資料4に沿って、実施概要及びご意見いただきたい旨を事務局から説明及び依頼をした。</p> <p>7 閉会</p>
所 管 課	墨田区都市整備部環境担当環境保全課環境管理担当 内線 5472